



1月11日、県立橋本体育館で「令和8年橋本市二十歳のつどい」が行われ、本年度20歳となる445人が晴れ着やスース姿で出席しました。

式典では出席者を代表して、新村莉彩さんと佐藤翔太さん、北岡里萌さんが「感染症の流行により多くの制限を受けた学生時代、そこで学んだ『支え合うことの大切さ』と『人とのつながりの強さ』は、これから的人生を歩む私たちの大きな力になると信じています。また、万博のテーマにもあったように『いのちが輝く』社会をめざし、思いやりの心と挑戦する姿勢を大切にしたいと思いまます。自分の可能性を信じ、挑戦し、自身の思う道を自らの手で切り拓いていけるよう精一杯生きていきます」と決意を述べました。

20歳の節目を迎えた皆さん、未来への希望と決意を胸に新たな一步を踏み出しました。

1月11日、県立橋本体育館で「令和8年橋本市二十歳のつどい」が行われ、本年度20歳となる445人が晴れ着やスース姿で出席しました。

## 新たな門出 二十歳のつどい

